

よくある質問：Q & A

2022.5

本プログラムの受講をお考えになるときに参考にしてください。

具体的な疑問がありましたら、Eメール(happy-career@kwansei.ac.jp)でお問い合わせください。

Q 出願資格を教えてください。

育児休業からのスムーズな職場復帰、社内でのキャリアアップ、再就職、転職、正社員への転換、起業の実現など、社会で活躍するために、大学でスキルを高めたい、キャリアアップの心がまえをしっかり持ちたいという方を対象にします。大学卒業者を前提としていますが、高校卒業の方でしたら4年以上、短期大学卒業の方でしたら2年以上の勤務経験があれば出願いただけます。勤務経験は、正規、非正規を問いません。

Q プログラムを修了すると何か資格が取れるのでしょうか。

国家資格や公的資格などには直結しませんが、所定の10単位以上を取得された方には、学校教育法に基づいた「履修証明書」(修了証)を発行します。履修証明書はジョブ・カードに記載することができます。ジョブ・カード制度については下記の厚生労働省HPをご参照ください。

http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/job_card01/

Q 履修証明書取得に必要な所定の10単位とは何ですか。

必修4単位(ビジネスベーシック)と選択科目6単位の合計10単位です。選択科目は、(ビジネスプロフェッショナル)のうち「ロジカルプレゼンテーション」(1単位)「コーチング&ファシリテーション」(1単位)

「会計・財務諸表」(2単位)の計4単位および選択科目(スペシャリスト)1科目(1単位または1.5単位)が必須です。残りの単位は、選択科目(ビジネスプロフェッショナル/スペシャリスト)から選択します。

Q 選考基準はどのようなものですか。

選考は書類選考と面接からなります。書類選考では、受講希望票に記載された志望動機と経歴、今後の仕事復帰や再就職、転職、キャリアアップ、起業に向けたアクション計画などを勘案して選考します。書類選考を通過すれば面接選考を受けていただきます。

Q パソコンなどの環境整備はどの程度必要でしょうか。

授業や各種連絡にパソコンを使用します。授業開始までに自宅でパソコン(ワード、エクセル、パワーポイント)とプリンターが使える環境を整えていただくことが必要となります。

IT 授業では、Windows Office2016 を使用しますので、できれば同じ環境整備が好ましいですが、Office2010以上の環境であれば対応可能です。また、ご家族などと共有の使用でも構いませんが、自分がレポートの作成などで使いたい時に使えるという状況が必要です。個人のメールアドレスも取得してください。携帯電話やスマートフォンのメールアドレスは使用できません。

Q ITスキルに自信がないのですが？

「ITスキル」の授業ではワード、エクセル、パワーポイントの操作の基本を学びます。他の科目でもレポートやグループでのプレゼンテーション資料の作成の課題をこなすことで、プログラム修了時には基本的な操作はできるようになります。面接時に、IT のスキルを確認し、履修についてのアドバイスもいたします。ITスキルに自信のない方は、仕事復帰後に即戦力で働けるように、「ITスキル」科目を履修することをお勧めします。

Q 授業の単位認定はどのように行われますか。

各授業では、期末試験またはレポートの他に、期中にもレポート作成、グループワークなどが課されます。それらの成績評価や出席状況を加味し、合格基準に達していれば単位が付与されます。

Q 授業に出席するだけで単位取得ができますか。

授業に出席するだけでは十分ではありません。授業の内容を理解するための予習・復習はもちろん、レポート作成やグループでの話し合いなどは授業時間外に行うことになります。

Q 授業では何回欠席したら単位取得ができないのですか。

目安として、8回(2単位)もしくは7回(1.5単位)の授業であれば3回以上、4回(1単位)の授業であれば2回以上の欠席があれば単位を認定しません。しかしながらこれは、2回(1回)まで欠席してよいという意味ではありません。授業の内容を理解するには出席が必要です。よほどの理由がない限りは出席してください。また、申し込んだ科目は責任を持って受講してください。それでもなお、やむを得ない理由で受講を中止する場合には必ず連絡をしてください。ただし、いったん納入した受講料は返還されません。

Q 受講料について教えてください。

必修科目のみを履修する「ベーシックプラン」は、必修4科目とハッピーサポート受講で121,000円です。

履修証明書を取得する「履修証明取得プラン」は、必修4科目(4単位)とハッピーサポートおよび選択科目(所定の6単位)の受講で242,000円です。ただし、これに「ビジネスプラン作成と実践」を含める場合は275,000円です。

いずれのプランでも、あなたが描くキャリアデザインに応じ、ビジネスプロフェッショナル、スペシャリストを1科目から自由に選択し組み合わせることが可能です。追加受講料は、1単位科目が各22,000円、1.5単位科目の「ビジネスプラン作成と実践」が55,000円、2単位科目の「会計・財務諸表」が44,000円です。

Q 教育訓練給付金を受給できると聞いたのですが？

受講期間内に所定の10単位以上を修得し履修証明書を取得される方のうち一定の条件を満たす場合は、教育訓練給付制度(専門実践教育訓練給付)による給付金を受給することができます。詳しくは本プログラムホームページの「教育訓練給付金制度(専門実践教育訓練給付金)のご案内」にてご確認ください。

そこに記載しているように、給付金を受給するには、まず入校式の1か月前までにハローワークに届け出る必要があります。希望する場合は必ず届け出ておいてください。なお、届出の有無は本プログラムの合否に影響を与えません。

Q 再就職の紹介はしていただけますか。

再就職支援として、本学経営戦略研究科(ビジネススクール)やハッピーキャリアプログラムの修了生のネットワークなどから、求人があればハッピーキャリア会員SNSを通じて企業の情報を提供します。ただし、修了生の多くは、自分の夢ややりたい仕事ができる就職先を自分で見つけ、再就職につなげている人がほとんどです。自分のやりたいことを見つけ、それを自ら実現させていくのが、ハッピーキャリアプログラムであり、だからこそ修了生の満足度も高まっています。

Q コロナ禍で先行きが不透明で不安です。再就職先がみつければ就職すべきでしょうか。

コロナ禍前までは、労働市場は売り手市場で、求人数が多く、また、国を挙げての女性活躍推進の流れを受けて、女性を採用する企業も増えていました。しかし、現実には、労働市場は景気に左右されます。コロナ禍でわかったことは、幼い子どもを抱える女性正社員や女性が多くを占める非正社員がしわ寄せを受けることです。

こんな時期だからこそ、なんとなく就職するのではなく、何をしたいのか、そのためにどんな力が必要なのかを見定め、自信を持って就職活動に望むことが必要です。ハッピーキャリアプログラムでは、キャリアデザインをはじめ、幅広く専門性の高い学びの場を通じて、僅か半年間で大きな成長につなげていけます。そして、きっとあなたが「自分らしく働き、生きる」ハッピーキャリアの一步として再就職先が見つかることでしょう。仕事で成長したい、今までより一歩キャリアアップしたい、新たな自分に挑戦したいという方を応援しています。

Q 育児休業中に学ぶ時間がとれるのか不安です。

せつかくの育児休業期間。これまで家庭でできなかったことをしたい、そんな思いもありますね。しかし、今の時間と同時に、将来を考えることができるのも育児休業期間なのです。育児休業期間の時間の使い方が復帰後の仕事や人間関係、キャリアに影響を与えることは間違いありません。この期間だからこそ、これまでできなかった学びに時間を費やすことも必要です。

ハッピーキャリアでは、育児休業の前には時間がなくてできなかった専門知識やスキル、将来に向けた教養の習得などを、授業やさまざまな人との関わりの中で学び培うことができます。修了後、育児休業復帰を果たした修了生からは、「育児休業前と同じ仕事なのに、今は楽しくて仕方ない」、「復帰後、むしろ責任ある仕事を任せられ、やりがいを感じている」という声をたくさんいただきました。また、「ハッピーキャリアで時間の使い方を学び、仕事と家庭の両立がスムーズ」「子どもの突然の病気にも、あわてることなく対処できる」など、ハッピーキャリア期間での時間の使い方が副次効果となって復帰後も活かされているようです。

Q 働いている人でも受講できますか。

主な開講時間が平日昼間もしくは土曜日となっています。授業スケジュール(HP「プログラム概要」ページの一番下の「時間割」に掲載)を確認して、通えるか確認してください。HPの「修了生の声」「修了生便り」の中の「キャリアアップ」の欄でご覧いただけますように、これまでも多くの修了生が働きながら通ってステップアップしてきました。フルタイムで働いている人はなかなか難しいかもしれませんが、オンライン授業への参加であれば調整できるという方もいらっしゃるでしょう。パートタイムなど短時間勤務の方や派遣社員で時間の融通が利く方はあらかじめ勤務先に伝えて勤務時間の調整をしてみてください。

授業スケジュールはさることながら、なぜこのプログラムを受講してみたいか考えてみましょう。「なんとなくこのまま働き続けてもいいのだろうか。」「もっと自分にやれることがあるのではないだろうか。」「いずれ正社員として働きたい、あるいはいずれ転職したい。」などと思っているが、何をすればよいのかわからない。そんな方は、キャリアデザインでじっくり自分を見つめ直して、残りの人生にしたいこと・できることを見つけ、また、ビジネススキル系の授業を学ぶことで充実した仕事生活を送ることで、「自分らしく働き、生きる」ハッピーキャリアを育みましょう。

Q 授業は対面で行われますか。対面でこそ授業だと思っているので、対面でなければ受講したくないです。

授業は、コロナ禍を鑑み、対面授業(オンライン並行のハイフレックス授業)の回と、完全オンラインの回に分けています。対面授業の回の予定をHP掲載の時間割(下記URL参照)で確認の上、ぜひ対面でご参加ください。

(※)緊急事態宣言が発令された場合には完全オンライン授業になります。発令されない場合でも、大学の活動制限レベル(下記URL参照)により、また大阪梅田キャンパスの利用制限の状況により、対面とオンラインを併用したハイフレックス授業となります。

完全オンラインの回は、対面と同等以上の授業効果が得られると考えられる場合にオンラインのみで開講することにしています。ハッピーキャリアプログラムでは、コロナ禍以前の2019年度に東北公益文科大学と連携して大学連携オンラインコースを開講し、また、2020年度のコロナ禍において開講を取りやめた大学がある中で、「大人の学びを止めない」思いでオンライン開講してきた経験と実績を活かし、「対面と同等か、それ以上の質の高い授業」にすべくノウハウを蓄積してきました。今では、単なる一方向のオンライン授業ではなく、「高まる学びの質」「広がる学びの幅」「選べる学びの形」の3つの特徴を持ったリアルタイムの双方向性の高い授業を行っています。どうぞ安心してオンラインでご参加ください。講師が語る「授業風景」(下記URL参照)ではオンライン授業やハイフレックス授業の様子がわかりますので、ぜひご覧ください。

コロナ禍により、職場でもリモートワークが行われ、DX(デジタルトランスフォーメーション)が進められている動きは止まらないと思われます。100%対面授業が実現するまで待たなくても、双方向性の高いオンライン授業は「学びたい」今のあなたの気持ちに伝えることができます。迷っているのであればぜひ受講されることをお勧めします。

<時間割>

<https://iba.kwansei.ac.jp/happycareer/happy/program-outline>

<大学の活動制限レベル>

<https://www.kwansei.ac.jp/pr/information-2020>

<授業風景>

<https://iba.kwansei.ac.jp/happycareer/happy/about>

Q 授業はオンラインでも受講できるのですか。私はコロナ感染予防の意味でも、またオンラインだと交通時間が節約でき、職場や自宅からも受講できるので、オンライン受講が希望です。

すべての科目で、対面授業であってもリアルタイムでのオンライン(ハイフレックス授業)で受講できる体制を整えています。正直なところ、対面とオンラインの同時開講のハイブリッド授業は、対面だけの授業はもちろんのこと、完全オンライン授業よりも、(開講する側の)難易度が高いものです。ひとつ前のQで記載のように、ハッピーキャリアプログラムではコロナ禍前よりハイフレックス授業のノウハウを蓄積し、今期も受講者の皆さんにご協力をいただきながら、さらなる改善を施していく予定です。なお、対面授業は、講師からリアルで講義を受けられ、また他に対面で参加している受講生とリアルで交流できる機会でもありますので、ご自身のご都合と合わせてご利用いただくのもお勧めです。

以上